

# 令和4年度 児童発達支援自己評価表（事業所向け）児童発達支援おひさま 大野南事業所

令和4年3月に行った自己評価（アンケート）の結果です アンケート回収率9/9 100%（未回答部分あり）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	・年長児が多く狭いように感じることもある為、グループ分けて別々に活動を行うことで適正になっている ・小学校と同じ机を使用しているため狭く感じることもあるが個別に机があるため自分のスペースが確保できる ・大きな活動（運動）スペース・小活動スペースに分けて活動を行っている（2階に運動ルームと個別訓練室がある）
	②	職員の配置数は適切であるか	8	1	・定員に対しての職員の人数にプラスして配置されている ・職員が部屋を離れるときは1人戻りなど配慮をしている。少し離れるだけでも声掛けをするなど全員の意識が必要
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9		・年齢が高い（年長児）ので「男女別」のトイレにするべきだと思う（トイレには鍵があり1人ずつ使用するように声掛けをしている） ・ポスター掲示して場所や行動の明確化をしている
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9		・無害の次亜塩素酸水の噴霧を終日行っている。また活動の切り替え毎に次亜塩素酸水のスプレーを使って清掃している。療育ルームにはエアードッグ（空気清浄機）を設置している ・定期的に窓を開けての換気を行っている ・ひとり1人のスペースも十分確保されている
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPCDAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	3	・全員参加での話し合いは難しいが支援計画書等必要に応じていつでも見れるようになっている。また申し送りノートを活用して周知している ・午前勤務や休みの職員など幅広い勤務形態の為全員に情報が行き渡るよう声掛け&情報伝達が必要だとおもう
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	8		・評価表を含め連絡帳や保護者と話した情報を申し送りノートを活用し共有し必要に応じて話し合っている
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	8		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	7	1	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9		・時間の確保が難しく受講者に偏りがあるが様々な研修に参加している ・全員受けられる研修があればありがたい
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8		・日々の活動記録や保護者のニーズに合わせて最長でも半年に1度計画書を見直し作成している。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8		・標準化されたアセスメントツールを使用したいと考えているが今は一覧表で管理している
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8		・子どもの支援に必要な支援内容が設定されている
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8		・アセスメントに目を通すように今後も職員間で声を掛け合っていく
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	・野外活動や制作・学習・個別トレーニングなど役割がほぼ決まっており、得意分野を活かしてのプログラムができているとおもう ・全員参加での話し合う機会が少ない ・活動提案者が偏りがないよう全員が参加（提案）できるように声掛けあっている
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	・時間によって活動内容が決まっておりその中で様々な活動ができている
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9		・状況に応じて個別・集団活動と組み合わせをしているが細かく支援計画書に載せていない
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2	・その場で決めることもある ・出勤時間が遅い職員にその日の内容が伝わるよう声掛けをしている
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	4	・必要、重要事項は申し送りノートへ記入している。小さいことは個々で話す程度なので共有するまで至っていない ・勤務時間が違うので時間がつくれぬ分、引き継ぎシートで情報を共有することはできている ・支援終了時までいないこともあるので注意する点等自分から聞いたり、翌日別の職員に伝えたりしている	

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9		・サービス提供記録を日々記し支援計画の作成へつなげている
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9		・最低でも半年に一回行っている
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8		・児童発達管理責任者が参加しているが必要に応じて支援員も参加した方がよい事例もあるのではとおもう
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8		・必要に応じて連携をしている
	㉓	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8		・保育園、幼稚園、学校等に引き継ぎシートや生活シートを作成してお渡ししている ・申し送りができるところは直接お伝えしている
	㉔	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8		・引き継ぎシートをお渡ししている。また話し合いの場に参加している
	㉕	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	・併用事業所と意見交換ができる場を設けている
	㉖	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	8	・コロナ禍の為今は難しい（公園で会ってもどちらかが帰る暗黙のルールができています）
	㉗	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等に積極的に参加しているか	3	6	・情報不足なので機会があれば参加したい
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9		・送迎の際にお話ししたりLINEで情報共有して共通理解を計っている ・日々連絡帳でやり取りをしている
	㉙	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか	2	6	・要望があればそのような支援も考えたほうが良いと思う。ただ専門性の高い支援になるので難しそう
	保護者への説明責任等	⑳	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1
㉑		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		
㉒		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8		・帰り送迎時に保護者と会話をするように努力している
㉓		父母の会の活動の支援したり、保護者会等の開催する等により保護者同士の連携が支援しているか	1	8	・時間・場所・保護者の各状況によって難しい。保護者間のトラブルに対応が難しい
㉔		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9		・対応の体制が整っている為迅速に対応ができる
㉕		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等を子どもや保護者に対して発信しているか	5	3	・会報等はないが日々の連絡帳や前もっての行事案内はその都度行っている
㉖		個人情報の取扱いに十分注意しているか	9		・鍵付きの棚で情報の管理を行い、連絡帳で使う写真等はその日のうちに全て削除している
㉗		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9		
㉘		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		8	・コロナ禍で難しいが、散歩ですれ違う時は必ずみんなであいさつをしている
非常時の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	2	
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行っているか	7	2	
	㉛	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9		
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9		・必要に応じて医師の意見書や服薬の同意書ももらっている
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9		・おひさま内の他事業所についても共有している
	㉞	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	1	・基本的な考え方は社内研修を設けて現場で働く前に伝えてもらいたい
	㉟	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8		・身体拘束はしていない